

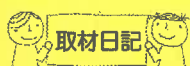
～ 特定非営利活動促進法が変わりました ～

特定非営利活動法人の活動の健全な発展をより一層促進するために改正され4月1日から施行されました。NPO法人は対応を要する場合があります、怠ると過料に処せられることもありますので、ご確認ください。

- ①代表権について
特定の理事(理事長等)が代表権を持つのか、他の理事も代表権を有するのかで登記の仕方が変わります。変更がある場合は10月1日までに変更または代表権喪失の届け出をしなければなりません。
- ②書類の提出や備置きについて
主たる事務所での備置き・閲覧では、事業報告書と定款のみだったのですが、最新の役員名簿が追加され従たる事務所でも同じものを備置きすることが義務付けられました。
- ③計算書類について
現預金の収支を記載していた「収支計算書」を、具体的な事業ごとの「活動計算書」に変更して提出することになりました。(当分の間は現行の収支計算書でも可)
- ④定款について
定款変更や役員変更がある場合、これまでは所在地・資産・公告のみ届出だけで足りていましたが、役員定数や会計、事業年度などの変更についても拡大されました。
ただし、定款変更の際は、総会の議事録の謄本と、変更後の定款の提出が必要になります。
- ⑤役員変更について
役員の変更届を提出する時には、変更後の役員名簿を添付することになります。
- ⑥総会決議の省略について
正会員全員が書面や電磁的記録(メールなど)により同意の意思表示をすれば総会の決議があったものとみなす「みなし総会決議」が出来るようになりました。

詳しくは内閣府のHPにてご確認ください

<https://www.npo-homepage.go.jp/index.html>



「米国における助け合いのNPO活動～人の役に立たない人はいない～」

日時：6月9日(土) 13:30～15:30 会場：石巻市労働会館 3階ホール
主催：NPO法人市民福祉団体全国協議会 共催：NPO法人まちの寄り合い所・うめばたけ



米国タイムバンク・エリア代表のヘロン久保田雅子さん(愛媛県松山市出身・ニューヨーク在住)の講演会に参加させて頂きました。
アメリカでは「タイムバンク」という、代価をお金の代わりに、奉仕で支払うシステムが広がっているそうです。会員登録制で、会員は「自分のできること」をしてタイムドル(ポイント)を貯め、そのポイントを使って「自分のしてもらいたいこと」を他の会員にしてもらおう仕組みです。(例えば・・・家庭教師、外国語のレッスン、料理、買い物、話し相手など)
企業との連携も行っているため、書店や映画館、レストランなどでもポイントは利用可能。食事や買い物がお得にできたりします。日本では地域通貨といい、愛媛県の「だんだん」という地域通貨を作られたのがヘロン久保田さん。地域通貨の先駆者なんだそうです。

タイムバンクは、誰かに何かをしてもらったことへの感謝の気持ち、誰かの為に何かできたという自信、地域コミュニティ形成など、いろんな良い事が築けるシステムだと思いました。地域通貨への小さなスタートとして、ご近所やお友達同士でちょっとしたことをお手伝いし合って、「ありがとう券」のやりとりから始めてみてはいかがでしょうか。

◇団体紹介◇

「NPO法人 まちの寄り合い所・うめばたけ」<http://umebatake.org/>
高齢者・障害者が互いに交流・生活を楽しむ場の提供と、個人および関連団体の得意技や専門分野の情報・知識・技術を共有し、相互に協力して活動できるようにネットワークを組み、助け合い支えあうコミュニティ作りと、個人の生きがい作りに寄与することを目的とする団体です。

～お知らせ～

・パソコン教室を開催しています。【対象:50歳以上の初心者の方/場所:石巻市田道町1-1-18/

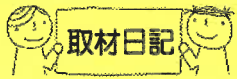
日時:毎週火曜・午後2時～4時(予約制)/受講料:1回1,000円】

・会員募集中です。好きな事、得意な事を活かして、一緒に活動しませんか?

◎お問合せ◎

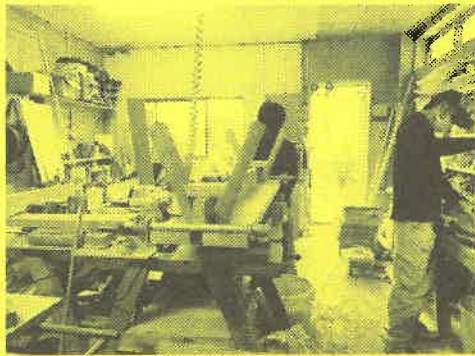
担当・伊藤 TEL:0225-94-8845(※万一留守の場合は留守電をお願いします) E-mail:toshito@js3.so-net.ne.jp





スタッフによる取材日記です。

オフィス&ビジネスカフェ IRORI石巻



ISHINOMAKI 2.0さんの拠点&交流スペース「IRORI石巻」へお邪魔しました。テーブルとイスが並び、おいしい挽きたてコーヒーやカップ式自販機があり、インターネット利用(パソコン持参)もできたりと、とても快適な空間になっています。「石巻工房」という名前の工房も兼ねていて、ベンチやテーブルなどを制作・販売されています。(受注生産)

◇ISHINOMAKI 2.0とは…

石巻を震災前の状況に戻すのではなく、新しいまちへとバージョンアップさせる為に設立された団体。メンバーは地元の若い店主やNPO職員、東京の建築家、Webディレクターなど、様々な職能を持つ専門家。石巻にある資源と、全国のあらゆるアイデアを結び、様々な企画を実行しています。HPはこちら。<http://ishinomaki2.com/>

◇石巻工房とは…

地元の方々在今后、誇りをもって自立復興するきっかけをつくり、復興後も長期に渡り存続できる「地域のものづくりのための場」を作ろうと、建築やデザイナー関係者が集まり、設立された工房。

◆IRORI石巻◆

- ◎住所:石巻市中央2丁目10-2 新田屋ビル1階
- ◎TEL & FAX:0225-25-4953
- ◎開館時間:10時~19時
- ・無線LAN、電源無料
- ・挽きたてコーヒー飲み放題(1日300円)
- ・カップ式自販機(1杯100円)

新たな文化芸術交流拠点 日和アートセンター



次にご紹介するのは、IRORI石巻のお隣、文化芸術交流拠点「日和アートセンター」
◇日和アートセンターとは…
石巻市と横浜市をつなぐ文化芸術交流プログラムの一環として、今年3月オープン。国内外のアーティストによる石巻での滞在制作活動、展覧会、ワークショップ等の企画・運営を行っています。
『ヒヨリノモリ』というプログラムが開催され、いろんな方が立ち寄っていました。古着やハギシを使って、ぬいぐるみなどを制作されている作家さんが滞在し、来場者の描いた「絵」を元に、その場で作品を制作して下さる企画でした。今後も、定期的にアートプログラムを開催していく予定のようです。

中高生の“居場所” ほっとスペース



◆日和アートセンター◆

- ◎住所:宮城県石巻市中央2丁目10-2
- ◎TEL & FAX:0225-24-9780
- ◎E-mail:info@hiyoriartcenter.com
- ◎開館時間:10時~19時
- ◎定休日:月・火曜日
- ◎<http://hiyoriartcenter.com/>

石巻市役所のすぐそばにある、喫茶店(coffeeすぎ)の2階に、「ほっとスペース」という名前の小さな場所があります。

ここでは、中学生と高校生が、勉強やおしゃべりができる場所として作られました。大学生を中心とした『サポーター』がいて、宿題などで分からないことがあった時に質問することができたりします。ランプなどの遊びや、手芸などもすることが出来ます。

また、仮設住宅でカフェ(ほっとカフェ)を毎月開催したり、毎週土曜日はみんなでお昼ご飯を作ったりするそうです。

小さくて落ち着いた、あったかい雰囲気のお部屋です。どこかホッとできる場所に行きたいなと思っている中高生の方、ほっとスペースに立ち寄ってみて下さい。

◆ほっとスペース◆

- ◎住所:石巻市穀町3-17すぎビル2階
- ◎TEL:090-5504-0696
- ◎E-mail:hot.space.ishinomaki@gmail.com
- ◎活動時間:火~金曜日(11時~19時)・土曜日(10時~17時)
- ◎<http://hotspace.me/>

